

ポラーノ 夜風に忘れて

作詞 阪上洋光

作曲・ミックス 藤森暖生

録音 藤塚雄一

演奏 ギター 藤森暖生

ドラム 阪本純志

キーボード 和田真由子

ベース 井関隆次

うた 石本由宇 阪上洋光 三穂真理子 吉井希

以上劇団員

岩本康平 川上真 酒井佑綺 友田博幸 和田亞弓

『風がおもてで呼んでゐる』

風がおもてで呼んでゐる  
走ってコイコイ りんごのなかを  
窓にもたれて 旅の途中  
銀河鉄道 闇をゆく

★  
わたくしたちのかなしみが  
そっくり ちからになるなんて  
(おれはひとりの修羅なのだ)  
わたくしたちのよるこびが  
うっかり だれかの落とし穴  
(おれはひとりの修羅なのだ)

ああ かぜよふけ かぜよふけ  
ああ かぜがふく かぜがふく  
シュララ シュララ シュララ シュララ……

風がおもてで呼んでゐる  
ひとりでコイコイ 涙をふいて  
眠い眼こすって 夜があける  
酸っぱいカリンも 空をとぶ

(★繰り返し)

風がおもてで呼んでゐる 銀河鉄道  
シュララ シュララ シュララ シュララ……  
風がおもてで呼んでゐる

『星めぐりの歌』（作詞・作曲 宮沢賢治）

あかいめだまのさそり  
ひろげた鷲のつばさ  
あおいめだまのこいぬ  
ひかりのへびのとぐろ  
オリオンは高くうたい  
つゆとしもとおとすアンドロメダのくもは  
さかなのくちのかたち  
大ぐまのあしをきたに  
五つのばしたところ  
小熊のひたいのうえは  
そらのめぐりのめあて

『どうして旅に出たのだろう？』

わたしたち どうして旅に出たのだろう？  
わたしたち どうして出会ったのだろう？  
まなざし ぬくもり ひかりの広場  
宇宙に浮かぶ 水の惑星 青い星  
わたしたち どうして旅に出たのだろう？

『尻もちの歌』

まわる まわる ぐるぐるまわる  
世界はまるで 螺旋階段  
あっちから ほら  
こっちから ほら  
抜き足差し足 夢をみる

まわる まわる ぐるぐるまわる  
世界はまるで 十三階段  
逃げ出そう いま！  
手を繋ごう いま！  
あてにならない 時刻表

まわる まわる ぐるぐるまわる  
世界はまるで 非常階段  
駆けのぼれ あれ？  
駆けおろろ あれ？  
尻もちついて 夜が明ける  
尻もちついて 夜が明ける

『追いかけて』

気付いたんだ 走り去る君  
追いかけて 追いかけて

気付いたんだ 走り出す僕  
追いかけて 追いかけて

すべては変わっていくらしい  
変わってく 僕だって  
変わってく 君だって  
変わらないもの 集めよう  
変わり続けよう ふたり 再び

気付いたんだ ほとぼしる思い  
追いかけて 追いかけて

「怖がらないで」

例えば、あしたの思い出を・・・  
怖がらないで 怖がらないで

例えば、昨日を追い越して・・・  
怖がらないで 怖がらないで

見渡す限り 夜の空 星が降る  
忘れた歌を思い出す そのための今なのか  
例えば、わたしの面影を・・・  
怖がらないで 怖がらないで

「怖がらないで2」

例えば、今夜も 土砂降り  
怖がらないで 怖がらないで

例えば、空振り 突き当り  
怖がらないで 怖がらないで

見渡す限り 夜の空 星が降る  
忘れた歌を思い出す そのための今なのか  
Ah：忘れた歌を思い出す そのための今なのか 今なのか

例えば、あの日の成れの果て  
怖がらないで 怖がらないで

『どうして旅に出たのだろう？』リプリーズ

わたしたち どうして旅に出たのだろう？  
わたしたち どうして出会ったのだろう？  
まなざし ぬくもり ひかりの広場  
宇宙に浮かぶ 水の惑星 青い星  
わたしたち どうして旅に出たのだろう？

『黄色い毒蛾の夢』

気が付くと わたしは黄色い羽の夢  
だれかが夜に火をつける

黄色い羽は燃え盛り

わたしの身体は舞い上がる

やがて落ちてく 真っ逆さま

やがて落ちてく 真っ逆さま

気が付くと わたしは誰かの夢の中

あなたが夜に火をつける

わたしはわたしを見失い

自分の重みに耐えかねた

黄色い毒蛾の夢を見た

黄色い毒蛾の夢の中

黄色い毒蛾が夢を見る

黄色い毒蛾の夢の中

今こそ目覚めて ど真ん中

今こそ目覚めて ど真ん中